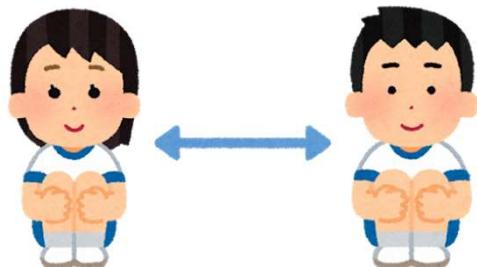


新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じた

水泳指導について



※この資料は、
「令和3年度みんなでホップステップミニ研修」第3回の
研修資料及びClassroom掲載資料と同じものです。



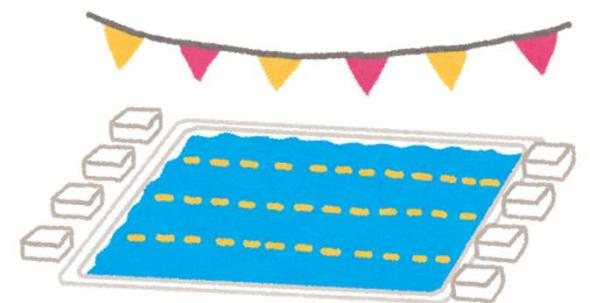
奈良県教育委員会事務局
健康・安全教育課 学校体育係

①水泳授業における
感染症対策

②水泳授業を
実施しない場合にも



① 水泳授業における感染症対策

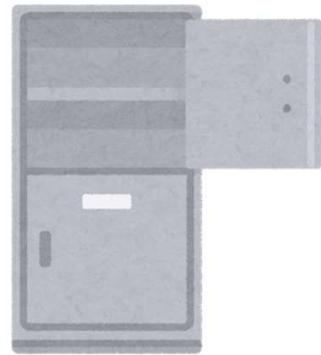


① 水泳授業における感染症対策

複数学級による合同授業の実施に伴い、



- 同時にプールや更衣室を使用
- 複数の児童生徒が組になる形態で
安全の確認をしながら学習を行う
など



児童の密集・密接の場面が想定される

様々な感染リスクへの対策を講じる必要がある

① 水泳授業における感染症対策

プール水の遊離残留塩素

- ・どの部分でも基準の濃度となるように管理

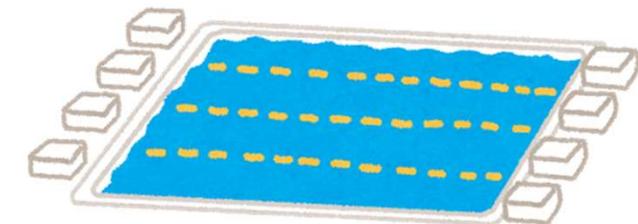
児童が手を触れる箇所を適宜消毒

- ・ドアノブやシャワーや洗眼器の水栓など

健康状態

- ・毎朝の検温や健康観察により学習前の健康状態を把握する
- ・体調が優れない児童生徒の水泳授業への参加は見合わせる

どの部分でも、水面下20cm
及び循環ろ過装置の取水口付近の水



0.4mg/l以上
(また1.0mg/l以下が望ましい)



① 水泳授業における感染症対策

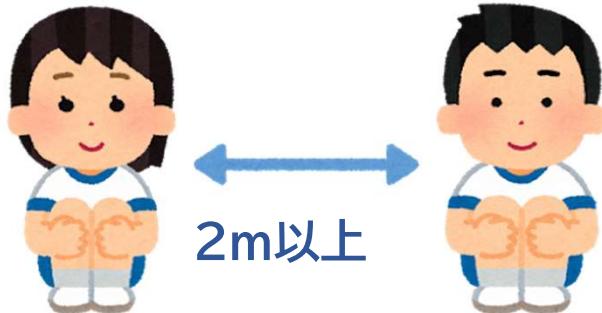
見学者

・熱中症対策も講じる

日陰で見学

必要に応じてマスクを外す

(他の児童との距離を2m以上確保する)



マスクの着用について ~学校の新しい生活様式より~

下記の場合は、
マスクを着用しなくてもよい

十分な身体的距離が確保できる	重大な健康被害の恐れがある
十分な身体的距離が確保できる	熱中症の恐れがある 十分な呼吸ができなくなるなど

夏期の気温・湿度や暑さ指数(WBGT)が高い日には、マスクを外してください。

第1回みんなでホップステップミニ研修より

① 水泳授業における感染症対策

更衣室

- ・一斉に利用させず少人数の利用にとどめる
(児童の身体的距離を確保することが困難な場合)
- ・不必要的会話や発声をしないよう指導する
- ・外したマスクの適切な取扱いについて指導
- ・利用前後に手洗いを徹底
- ・ドアノブやスイッチ、ロッカーなど児童が手を触れる箇所を適宜消毒



① 水泳授業における感染症対策

私物

- ・タオルやゴーグルなどの私物の取り違えや貸し借りをしないよう指導



実施の際

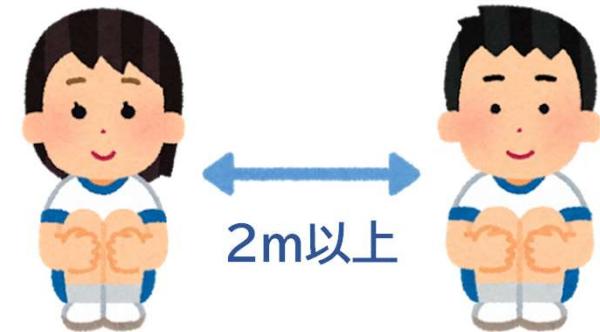
- ・感染症対策について学校内で共有するとともに、児童や保護者の理解を図る



① 水泳授業における感染症対策

授業中

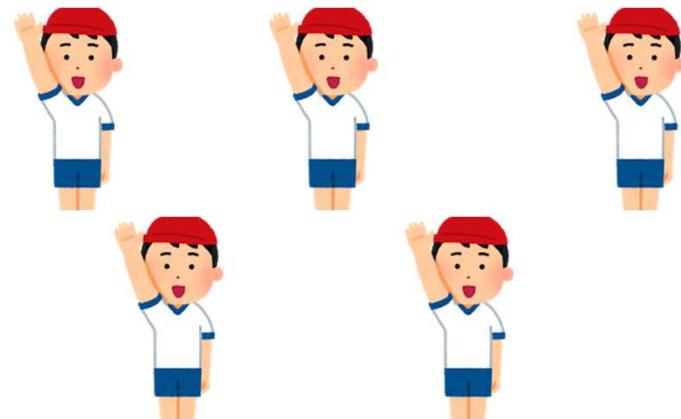
- ・不必要的会話や発声を行わないよう指導
- ・プール内で密集しないよう、
プールに一斉に大人数が入らないようにする
- ・プール内だけでなく、プールサイドでも児童の間隔は、2m以上を保つ
- ・手をつなぐ、体を支えるなど、児童が密接する活動は避ける



① 水泳授業における感染症対策

バディシステム

- ・人数確認は、事故防止の上で重要であるが、複数の児童が組になる形態であるので、感染リスクに十分注意して運用する
(スポーツ庁動画資料等を参考にする)



距離を保ちながら、互い違いに整列
OKの合図を、声ではなく拳手で行う

など

① 水泳授業における感染症対策

【その他参考資料】①スポーツ庁動画

【小学校体育】

入水前後の活動(新型コロナウイルス感染症に配慮した学習活動の工夫例)

<https://www.youtube.com/watch?v=4SDHkyGrM8w>

【小学校体育】

導入の活動(新型コロナウイルス感染症に配慮した学習活動の工夫例)

<https://www.youtube.com/watch?v=Gwe2UDiXLeU>

その他、下記URLに、低学年、中学年、高学年のそれぞれの発達段階に応じた学習活動の紹介動画もあります。

https://www.mext.go.jp/sports/b_menu/sports/mcatetop04/list/jsa_00001.htm#5

② 水泳授業を実施しない場合も

「学校の水泳授業における感染症対策について」

(令和3年4月9日 スポーツ庁政策課学校体育室 文部科学省初等中等教育局幼児教育課)

「水泳等の事故防止について」(通知) より

(令和3年4月26日 スポーツ庁)

② 水泳を実施しない場合も

※水泳の指導を扱わない場合も、

水泳の事故防止に関する心得については必ず取り上げること。

② 水泳を実施しない場合も

事故防止に関する心得を十分指導する

- ・体の調子を確かめてから泳ぐ
- ・プールなどの水泳場での注意事項を守って泳ぐ
- ・個人やグループで水泳や水遊びに出かけるときには、必ず保護者や水泳の熟練者と同行するよう指導するとともに、事前に行き先、帰宅の予定日時、同行者等を家庭に知らせる
- ・発達段階に応じて、海水浴・水泳等に関する事故の危険を予見し、自ら回避できるよう学校、家庭、地域において適切に指導するなど安全指導の充実に努める

など

PTAなどを通じて家庭にも指導の趣旨を周知するよう配慮してください。



② 水泳を実施しない場合も

【参考】①

公益財団法人日本ライフセービング協会
e-learningコンテンツ
「守ろう！いのち 学び合おう！水辺の安全」

<https://elearning.jla-lifesaving.or.jp/>

【参考】②

公益財団法人ブルーシー・アンド・グリーンランド財団
「水辺の安全ガイド」

<https://www.bgf.or.jp/safetyprogram/app/>

② 水泳を実施しない場合も

守ろう！いのち 学び合おう！水辺の安全

SWIM & SURVIVE



事前学習

プール編

海編

動画で考えよう！

海でのできごと

実せん動画集

助かる方法

助ける方法

クイズ！
水辺の安全って？

初級編

中級編

プール、海辺での安全や着衣をしたまままでの水泳運動等について紹介されています。学校の先生向けに指導案やワークシート、動画の掲載もあります。

実技指導の際は、安全に十分ご配慮ください。

公益財団法人日本ライフセービング協会
e-learningコンテンツ
「守ろう！いのち 学び合おう！水辺の安全」 より

～先生方の力を結集し、 Team Nara として、安全な水泳学習を実施しましよう～



先生方のリーダーシップのもと、
県内のすべての学校で、令和4年度の水泳学習が
安全に実施されるよう、
よろしくお願いします。

- 事故0
- 水泳大好きっ子の増加
をめざしましょう。